

令和5年度

二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
(集合住宅の省CO₂化促進事業)のうち

環境省による事業

■ 中層ZEH-M(ゼッチ・マンション)支援事業

記入例

令和5年5月

様式第1 交付申請書

本書類は、入力シートより転記される

様式第1

2023 年 5 月 12 日

一般社団法人 環境共創イニシアチブ
代 表 理 事 村上 孝 殿

公募期間内の日付
であることを確認

104-0000

申請者 1 住 所 東京都中央区〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号
名 称 〇〇株式会社
代表者等名 代表取締役 環境 太郎
生年月日

押印不要

生年月日は個人申請
のみ入力されていること

令和5年度
二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
(集合住宅の省CO2化促進事業)

交付申請書

二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（集合住宅の省CO2化促進事業）交付規程（以下「交付規程」という。）第4条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

なお、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和30年法律第179号）、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令（昭和30年政令第255号）、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（戸建住宅ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）化等支援事業及び集合住宅の省CO2化促進事業）交付要綱（令和5年4月1日環地温発第23033116号）及び交付規程の定めるところに従うことを承知の上、申請します。

様式第1 交付申請書

本書類は、入力シートより転記される

記

1. 申請する補助事業

令和5年度 中層ZEH-M支援事業

2. 補助事業の名称

〇〇〇〇マンション

事業を特定できる名称であること

中層ZEH-M支援事業

3. 補助事業の実施計画

別添による

補助金申請額が正しく算出されていることを確認すること

4. 補助金交付申請額

補助金交付申請額

210,000円

5. 補助事業に要する経費、補助対象経費及び補助金の額並びに区分ごとの配分（別紙1）

6. 補助事業の開始及び完了予定日

(1) 開始年月日

交付決定日

(2) 完了予定年月日

2024年 1月 19日

最終年度の事業完了予定日

2025年 1月 19日

(注) この申請書には、以下の書面を添付すること。

暴力団排除に関する誓約事項（別紙2）

役員名簿（別紙3）

その他一般社団法人環境共創イニシアチブが指示する書面

公募要領に定められた期日内の日付であること

(別紙1) 補助事業に要する経費、補助対象経費及び補助金の額並びに区分ごとの配分

(別紙1)

本書類は、「9. 補助対象経費総括表(まとめ)」より転記される

補助事業に要する経費、補助対象経費及び補助金の額並びに区分ごとの配分

(単位：円)

補助対象経費の区分	補助事業に要する経費	補助対象経費	補助率 (参考値)	補助金の額 (参考値)
設計費	632,000	632,000	1/3	210,666
設備・工事費	0	0		0
小計	632,000	632,000	(補助金算出額の合計に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨て)	210,000
追加補助対象となる設備等 (設備費・工事費)	-	-	定率または定額 (それぞれの補助金算出額に1,000円未満の端数が生じた場合はこれを切り捨て)	0
合計	632,000	632,000	-	210,000

※補助金の額 (補助金算出額の合計に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨て)

正しく算出されていることを申請者自身で確認すること

補助金額の上限は3億円/年

(別紙2) 暴力団排除に関する誓約事項

印刷し、添付すること

(別紙2)

暴力団排除に関する誓約事項

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、補助金の交付の申請をするに当たって、また、補助事業の実施期間内及び完了後においては、下記のいずれにも該当しないことを誓約します。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

- (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき。
- (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき。
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき。
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

(別紙3) 役員名簿

(別紙3)

2023 年 5 月 12 日

役員名簿

氏名 カナ	氏名 漢字	生年月日				会社名	役職名
		和暦	年	月	日		
カンキョウ タロウ	環境 太郎	S	35	01	31	〇〇〇株式会社	代表取締役
カンキョウ ハナコ	環境 花子	S	39	05	17	〇〇〇株式会社	取締役
ガイヒ タカシ	外皮 高志	S	42	11	18	〇〇〇株式会社	取締役
ショウエネ ススム	省江根 進	H	01	08	02	〇〇〇株式会社	監査役

商業登記簿に記載されている役員全員分を
抜けなく入力すること

商業登記簿に記載されている役職名と
一致させること

記入上の注意に沿って
入力すること

(注1) 申請者が個人の場合は不要とする。ただし、リース事業者等との共同申請の場合は、リース事業者等の役員名簿を提出すること。

(注2) 役員名簿については、氏名カナ (全角、姓と名の間を全角で1マス空け) 氏名漢字 (全角、姓と名の間を全角で1マス空け)、生年月日 (全角で大正はT、昭和はS、平成はH、数字は2桁全角)、会社名及び役職名を記載する。また、外国人については、氏名漢字欄は商業登記簿に記載のとおりに入力し、氏名カナ欄はカナ読みを記入すること。

1. 申請者の詳細(1/2)

実施計画書

1. 申請者の詳細

(1) 申請者概要

ふりがな	<u>まるまるまるかぶしきがいしゃ</u>
法人名又は氏名	<u>〇〇〇株式会社</u>
法人番号(13桁)	<u>1234567890123</u>
代表者役職	<u>代表取締役</u>
ふりがな	<u>かんきょう たろう</u>
代表者名	<u>環境 太郎</u>
住 所	<u>104-0000</u>
	<u>東京都中央区〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号</u>
電話番号	<u>03-0000-1111</u>
E-MAIL(個人のみ)	

(2) ZEHデベロッパー登録情報

登録名称	<u>〇〇〇株式会社</u>
登録状況	<u>登録済</u>
登録番号	<u>ZEHM00-00000-DC</u>

(3) 補助事業担当者情報

申請者1	代表担当者	<input checked="" type="radio"/>
所属部署	<u>〇〇〇部〇〇課</u>	
担当者役職	<u>課長</u>	
ふりがな	<u>まる たろう</u>	
担当者	<u>丸 太郎</u>	
住 所	<u>104-0000</u>	
	<u>東京都中央区〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号</u>	
電話番号	<u>03-0000-1111</u>	
携帯電話番号	<u>090-0000-1112</u>	
E-MAIL	<u>t-maru@zehzeh.com</u>	

入力シートより
転記される

(4) 申請実務協力者

法人名	<u>▲▲▲建設株式会社</u>
所属部署	<u>ZEH-M推進部</u>
担当者役職	<u>企画課長</u>
ふりがな	<u>まるまる さぶろう</u>
担当者名	<u>〇〇 三郎</u>
住 所	<u>135-6789</u>
	<u>東京都××区〇〇町5-6-7</u>
電話番号	<u>03-0000-0003</u>
携帯電話番号	<u>080-0000-0003</u>
E-MAIL	<u>saburo@marumaru.co.jp</u>

(5) 他の補助金に関する事項

他の補助金の有無	<u>有り</u>	他の補助金が「有り」の場合、補助金名は正式名称を省略せずに入力されていること
他の補助金名	<u>〇▽□補助金</u>	
他の補助金名		
他の補助金名		

「COOL CHOICE賛同登録」を行い
その旨をチェックすること

(6) COOL CHOICE賛同登録

政府が推進する国民活動「COOL CHOICE」の趣旨に賛同し、「COOL CHOICE賛同登録」を行いました。	<input checked="" type="checkbox"/>
--	-------------------------------------

2. 全体概要は、A3カラーで印刷すること

2. 全体概要

2. 全体概要

① 申請者概要

事業期間区分	2年度事業(1年目)	事業全体の完了予定時期	2025年 1月
補助事業の名称	〇〇〇〇マンション	中層ZEH-M支援事業	
申請者名	〇〇〇株式会社		

② ZEHデベロッパー

登録名称	〇〇〇株式会社	登録番号	ZEHM00-00000-DC
登録状況	登録済		

③ 建物概要

建設予定地	〇〇	県	〇〇	市	〇〇丁目〇〇番地	型	CLT導入の有無	無し		
建物用途	共同住宅		住棟の種類別			分譲	構造	鉄筋コンクリート造(RC造)		
地域区分	6	住戸数	29戸		全体床面積	2,900.00 m ²	住宅専有部分	2,175.00 m ²	住戸平均床面積	75.00 m ²
階数	全体	地下	0階	地上	5階	m ²	住宅共用部等	725.00 m ²	m ²	
	住宅部分	地下	0層	地上	5層		住宅外用途部分	0.00 m ²		

確認申請に用いる延床面積を入力すること

④ 建物性能

外皮平均熱貫流率(UA値)	住戸平均	0.54	最大	0.60	最小	0.50	
再生可能エネルギー等を含む一次エネルギー消費削減率(住棟)	43%		専有部の外皮総面積に対する開口比率		5.20%		
8地域における要件							
<input type="checkbox"/> 通風の積極利用 <input type="checkbox"/> 効果的な日射遮蔽 <input type="checkbox"/> 最上階の屋上断熱強化 <input type="checkbox"/> 屋上緑化、壁面緑化 <input type="checkbox"/> その他							
太陽光パネルの設置の有無	有り	公称最大出力の合計	30.00 kW	分配方法	専有部住戸配分率	10戸	
					供給住戸割合	34.5%	
					共用部	容量の合計	20.00 kW
						容量の合計	10.00 kW
V2H充電設備(充放電設備)	台数	0台	設置場所	EV充電設備	台数	0台	設置場所
蓄電システム導入の有無	有り	地中熱ヒートポンプシステム導入の有無	無し	PVTシステム導入の有無	無し	液体集熱式太陽熱利用システム導入の有無	無し

⑤ 一次エネルギー計算

設備用途区分			一次エネルギー消費量		
			設計値 (MJ/年)	基準値 (MJ/年)	削減量 (MJ/年)
専有部	空調	暖房	XXXXX	XXXXX	XXXXX
		冷房	XXXXX	XXXXX	XXXXX
	換気	XXXXX	XXXXX	XXXXX	
	照明	XXXXX	XXXXX	XXXXX	
共用部	給湯	XXXXX	XXXXX	XXXXX	
	空調	XXXXX	XXXXX	XXXXX	
	換気	XXXXX	XXXXX	XXXXX	
	照明	XXXXX	XXXXX	XXXXX	
エネルギー利用効率化設備	コージェネ	給湯	0	0	0
		昇降機	XXXXX	XXXXX	XXXXX
		総発電量	-XXXXX	0	XXXXX
		自家消費量	-XXXXX	0	XXXXX
		控除量	-XXXXX	0	XXXXX
	売電量	-XXXXX	0	XXXXX	
太陽光発電	逆潮流	-XXXXX	0	XXXXX	
その他エネルギー(専有部・共用部合算値)	総発電量	-XXXXX	0	XXXXX	
計			XXXXX	XXXXX	XXXXX
再生可能エネルギー等を除く一次エネルギー消費削減率					28%
再生可能エネルギー等を含む一次エネルギー消費削減率					43%
再生可能エネルギー等(逆潮流分含む)による削減率					15%
再生可能エネルギー(太陽光発電のみ)による削減率					6.3%
ZEH-Mの種類					ZEH-M Ready

ZEH-M Ready以上を選択すること

⑥ エネルギー管理体制

該当するものにチェックをすること (複数回答可)	
補助対象建築物の住宅用途部分にかかる部分(全住戸及び住宅用途にかかる共用部)全てのエネルギー(電気・ガス)使用状況を計測・記録し、補助事業者からSIIへ一括報告できる。	<input checked="" type="checkbox"/>
HEMSを使用して各住戸のエネルギー使用状況をエネルギー区分(冷暖房、換気、給湯、照明、その他)ごとに計測し、補助事業者からSIIへ報告できる。	<input type="checkbox"/>

⑦ レジリエンス強化の対策概要 (対策等を行う場合は内容の詳細を記入すること)

該当するものにチェックをすること (複数回答可、「その他」を選択した場合は下のセルに概要を入力すること)

<input checked="" type="checkbox"/>	創蓄連携システムによる災害時の電力確保計画
<input type="checkbox"/>	その他 (下記の記入欄に具体的に記載すること)

「その他」を選択した場合、本記入欄にその計画を具体的に記入すること

⑧ 普及促進に向けた広報計画の積極度

媒体の分類	BELS簡易表示による住棟のエネルギー消費削減率表示	広報実施開始予定年月	全住戸のBELS取得と訴求	全住戸の光熱費削減効果の訴求	快適性、健康面への言及
不動産情報媒体 (WEBサイト・住宅情報誌など) 掲載	有り	2023年12月	無し	無し	無し
店舗掲示物やモデルルーム内の掲示、工事現場の仮囲い等	有り	2023年12月	有り	有り	有り

普及促進に向けた広報計画について、プルダウンより選択すること

⑧に記載し、交付決定をうけた内容は、完了実績報告時に、計画通り行ったという証拠を提出する必要がある。計画通りの広報が行われていない場合は、交付決定の取消しとなる場合があるので注意すること。

「その他」を選択した場合、本記入欄に詳細を入力すること

⑨ ZEH-Mの実現に資する導入設備等

項目	設備・システム名	システム概要 (能力・性能・規模・他)	導入戸数 (戸)	補助
断熱	屋根	硬質ウレタンフォーム断熱材2種2号 50mm	29	●
	天井	吹付硬質ウレタンフォーム断熱材 A種1H 20mm		●
	外壁	吹付硬質ウレタンフォーム断熱材 A種1H 40mm		●
	床	押出法ポリスチレンフォーム断熱材 3種bA 60mm		●
	開口部	アルミ樹脂複合サッシ (Low-E複層ガラス (A10以上) 日射取得型)		●
専有部	空調設備	高効率個別エアコン	29	●
専有部	空調設備	床暖房	29	●
専有部	給湯設備	燃料電池	29	●
専有部	換気設備	ダクト式第三種換気	29	●
専有部	照明設備	LED照明	87	●
専有部	その他	HEMS	29	●
専有部	その他	蓄電システム	1	●
共用部	空調設備	天井埋込ビルトインエアコン		●
共用部	換気設備	ダクト式第三種換気		●
共用部	照明設備	LED照明		●
共用部	その他	MEMS		●

ZEH-Mに資する設備について入力すること

3. 住戸情報入力

3. 住戸情報入力

補助事業の名称		〇〇〇〇マンション										中層ZEH-M支援事業																
番号	階数	部屋番号	間取り	床面積(㎡)	各住戸の外壁平均熱貫流率(UA値)	住戸の位置属性		住戸の位置属性		住戸に係る断熱材		エアコン①		エアコン②		エアコン③		エアコン④		セントラル空調システム		利用別		エアコン付き温水床暖房で区分(い)未満を導入する場 合の適用				
						平面	断面	住宅本体断熱等級	基礎断熱等級	補助対象経費	導入年	定格出力	数量	導入年	定格出力	数量	導入年	定格出力	数量	導入年	定格出力	数量	導入年	定格出力	数量	導入年	定格出力	数量
1	1	101	3LDK	75.00	0.60	中住戸	最下階	1.00	1.10	270.000	2	6.3kW	1															
2	1	102	3LDK	75.00	0.58	中住戸	最下階	1.00	1.10	270.000	2	6.3kW	1															
3	1	103	3LDK	75.00	0.58	中住戸	最下階	1.00	1.10	270.000	2	6.3kW	1															
4	1	104	3LDK	75.00	0.58	中住戸	最下階	1.00	1.10	270.000	2	6.3kW	1															
5	1	105	3LDK	75.00	0.58	角住戸	最下階	1.00	1.50	1,530.000	2	6.3kW	1															
6	2	201	3LDK	75.00	0.58	角住戸	最下階	1.00	1.50	1,530.000	2	6.3kW	1															
7	2	202	3LDK	75.00	0.50	中住戸	中間階	1.00	1.15	805.000	2	6.3kW	1															
8	2	203	3LDK	75.00	0.50	中住戸	中間階	1.00	1.15	805.000	2	6.3kW	1															
9	2	204	3LDK	75.00	0.50	中住戸	中間階	1.00	1.15	805.000	2	6.3kW	1															
10	2	205	3LDK	75.00	0.50	中住戸	中間階	1.00	1.15	805.000	2	6.3kW	1															

エアコン付き温水床暖房で区分(い)未満の設備を導入する場合のみ、この列に入力すること

本シートの内容が、補助金算出根拠となるため、誤りや入力漏れの無いよう、注意すること

導入年の選択を忘れないこと
補助対象外の場合は「-」を選択すること

空調設備において区分(い)、区分(い)未満によって、入力する箇所が違うので注意すること

各階数・部屋番号に沿って全ての住戸を記入すること

4. 補助対象経費総括表(まとめ)

調整前

4. 補助対象経費総括表 (まとめ)

補助事業の名称	〇〇〇〇マンション		中層ZEH-M支援事業		
(全体)				戸あたり50万円の補助額の上限	14,500,000
	補助事業に要する経費	補助対象経費	補助対象外経費	補助金の額 (参考値)	戸あたり50万円の補助額の上限との差額
設計費	632,000	632,000	0	27,418,000	
設備費・工事費	81,626,000	81,626,000	0	27,418,000	
小計	82,258,000	82,258,000	0	27,418,000	12,918,000
小計 (調整額を含む)	-	-	-	27,418,000	
合計	82,258,000	82,258,000	0	27,418,000	

▼ 各年度の内訳

(1年目)

「5-1~4. 補助対象経費総括表 (1年目)~(4年目)」より転記される

戸あたり50万円の上限額を超えると赤く表示されます。以下のように対応すること

補助対象経費の区分	補助事業に要する経費	補助対象経費	補助対象外経費	補助金の額 (参考値)	調整額
設計費	632,000	632,000	0	210,000	
設備費・工事費	0	0	0	0	
小計	632,000	632,000	0	210,666	
補助金の額(補助金算出額の合計に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨て)				210,000	
調整額を含めた補助金の額(補助金算出額の合計に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨て)				210,000	
合計	632,000	632,000	0	210,000	

(2年目)

補助対象経費の区分	補助事業に要する経費	補助対象経費	補助対象外経費	補助金の額 (参考値)	調整額
設備費・工事費	81,626,000	81,626,000	0	27,208,666	
補助金の額(補助金算出額の合計に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨て)				27,208,000	
調整額を含めた補助金の額(補助金算出額の合計に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨て)				27,208,000	
合計	81,626,000	81,626,000	0	27,208,000	

戸あたり50万円の補助額の上限額との差額が「0円」になるように、各年度の調整額(ピンクのセル)に金額を入力してください。
金額の振り分けは申請者の判断によります。

但し、各年度の補助金額合計が「0円」よりも大きい額になるように調整してください。

4. 補助対象経費総括表(まとめ)

調整後

4. 補助対象経費総括表 (まとめ)

補助事業の名称	〇〇〇〇マンション		中層ZEH-M支援事業		
(全体)				戸あたり50万円の補助額の上限	14,500,000
	補助事業に要する経費	補助対象経費	補助対象外経費	戸あたり50万円の補助額の上限との差額	
設計費	632,000	632,000			
設備費・工事費	81,626,000	81,626,000			
小計	82,258,000	82,258,000	0	27,418,000	0
小計(調整額を含む)	-	-	-	14,500,000	
合計	82,258,000	82,258,000	0	14,500,000	

戸あたり50万円の上限額との差額を「0円」にすること

▼ 各年度の内訳

(1年目)

補助対象経費の区分	補助事業に要する経費	補助対象経費	補助対象外経費	補助金の額(参考値)	調整額
設計費	632,000	632,000	0	210,666	
設備費・工事費	0	0	0	0	
小計	632,000	632,000	0	210,666	
補助金の額(補助金算出額の合計に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨て)				210,000	
調整額を含めた補助金の額(補助金算出額の合計に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨て)				210,000	
合計	632,000	632,000	0	210,000	

補助金額の上限は3億円/年

(2年目)

補助対象経費の区分	補助事業に要する経費	補助対象経費	補助対象外経費	補助金の額(参考値)	調整額
設備費・工事費	81,626,000	81,626,000	0	27,208,666	
補助金の額(補助金算出額の合計に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨て)				27,208,000	12,918,000
調整額を含めた補助金の額(補助金算出額の合計に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨て)				14,290,000	
合計	81,626,000	81,626,000	0		

戸あたり50万円の上限額との差額が「0円」になるように金額を調整すること

5-1. 補助対象経費総括表(1年目)

申請する事業年度数分、作成すること

全ての項目が他のシートより転記されるので、内容をよく確認のうえ申請すること

5-1. 補助対象経費総括表

事業年度		1年目	
補助事業の名称		〇〇〇〇マンション	
		中層ZEH-M支援事業	
設計費	項目	補助対象経費	備考
		省エネ性能評価取得に係る費用(住戸BELS取得費用を含む)	(a) 29 戸 258,000 円
	交付決定後に行うエネルギー計算に係る費用	(b) 29 戸 374,000 円	200,000円+(6,000円×住戸数)
	設計費の補助対象経費 総計 (A)	632,000 円	(A) = (a) + (b)
専有部・共用部	住戸に係る高性能断熱材 (B)	0 円	「3.住戸情報入力」から自動転記(検算すること)
	高効率個別エアコン	区分(i) 区分(i)未満	
	2.2kW	150,000 円 0 台	120,000 円 0 台
	2.5kW	160,000 円 0 台	130,000 円 0 台
	2.8kW	170,000 円 0 台	140,000 円 0 台
	3.6kW	180,000 円 0 台	150,000 円 0 台
	4.0kW	190,000 円 0 台	160,000 円 0 台
	5.6kW	200,000 円 0 台	170,000 円 0 台
	6.3kW	220,000 円 0 台	190,000 円 0 台
	7.1kW以上	240,000 円 0 台	200,000 円 0 台
	小計 (C)	0 円	
	セントラル空調	2.8kW 340,000 円 0 台	0 円 0 台
		3.6kW 430,000 円 0 台	0 円 0 台
		4.0kW 480,000 円 0 台	0 円 0 台
	5.6kW以上	670,000 円 0 台	0 円 0 台
	小計 (D)	(D) 0 円	
専有部	温水床暖房(給湯機と熱源兼用)	100,000 円 0 台	0 円 0 台
	温水床暖房(専用熱源器)	380,000 円 0 台	0 円 0 台
	エアコン付き温水式床暖房	区分(i) 区分(i)未満	
	5.6kW未満	460,000 円 0 台	430,000 円 0 台
	5.6kW以上	530,000 円 0 台	500,000 円 0 台
	小計 (E)	0 円	
	ファンコンベクター	小計 (F)	0 円
	温水パネルラジエーター	小計 (G)	0 円
給湯設備	電気ヒートポンプ式給湯機(エコキュート等)	300,000 円 0 台	0 円 0 台
	ガス潜熱回収型給湯機(エコジョーズ等)	20号以下	140,000 円 0 台
		24号	160,000 円 0 台
	ハイブリッド給湯機	400,000 円 0 台	0 円 0 台
	燃料電池(PEFC,700W以上)	1,000,000 円 0 台	0 円 0 台
	燃料電池(SOFC,700W以上)	1,230,000 円 0 台	0 円 0 台
燃料電池(SOFC,400W以上)	990,000 円 0 台	0 円 0 台	
	小計 (H)	0 円	
	換気設備	0 円	
	照明設備	8,000 円 0 台	0 円 0 台
	エネルギー計測装置	100,000 円 0 台	0 円 0 台
	エネルギー計測装置(ガスの計測のできるもの)	115,000 円 0 台	0 円 0 台
	蓄電システム	0 円	
	小計 (I)	0 円	
	設備費・工事費 合計 (J)	0 円	(J) = (B) + (C) + (D) + (E) + (F) + (G) + (H) + (I)
共用部	共用部に導入する設備	0 円	
	小計 (K)	0 円	
	専有部・共用部における設備費・工事費の補助対象経費 総計 (M)	0 円	(M) = (J) + (K)

「3. 住戸情報入力」より転記されるため、当該シートの入力漏れがないか確認すること

5-2. 補助対象経費総括表(2年目)

申請する事業年度数分、作成すること

全ての項目が他のシートより転記されるので、内容をよく確認のうえ申請すること

5-2. 補助対象経費総括表

事業年度		2年目			
補助事業の名称		〇〇〇〇マンション			
		中層ZEH-M支援事業			
設計費	項目	補助対象経費	備考		
		省エネ性能評価取得に係る費用(住戸BELS取得費用を含む) (a)			
	交付決定後に行うエネルギー計算に係る費用 (b)				
	設計費の補助対象経費 総計 (A)	0 円	(A) = (a) + (b)		
専有部・共用部	住戸に係る高性能断熱材 (B)	28,042,000 円	「3.住戸情報入力」から自動転記(検算すること)		
	高効率個別エアコン	区分(i)	区分(i)未満		
		2.2kW	150,000 円 0 台	120,000 円 0 台	0 円
		2.5kW	160,000 円 0 台	130,000 円 0 台	0 円
		2.8kW	170,000 円 0 台	140,000 円 0 台	0 円
		3.6kW	180,000 円 0 台	150,000 円 0 台	0 円
		4.0kW	190,000 円 0 台	160,000 円 0 台	0 円
		5.6kW	200,000 円 0 台	170,000 円 0 台	0 円
		6.3kW	220,000 円 29 台	190,000 円 0 台	6,380,000 円
	7.1kW以上	240,000 円 0 台	200,000 円 0 台	0 円	
	小計 (C)	6,380,000 円			
セントラル空調	2.8kW	340,000 円 0 台	0 円		
	3.6kW	430,000 円 0 台	0 円		
	4.0kW	480,000 円 0 台	0 円		
	5.6kW以上	670,000 円 0 台	0 円		
	小計 (D)	0 円			
専有部 設備費・工事費	温水床暖房(給湯機と熱源兼用)	100,000 円 29 台	2,900,000 円		
	温水床暖房(専用熱源器)	380,000 円 0 台	0 円		
	エアコン付き 温水式床暖房	区分(i)	区分(i)未満		
		5.6kW未満	460,000 円 0 台	430,000 円 0 台	0 円
	5.6kW以上	530,000 円 0 台	500,000 円 0 台	0 円	
	小計 (E)	2,900,000 円			
	ファンコンベクター	0 円	0 円		
	小計 (F)	0 円			
	温水パネルラジエーター	0 円	0 円		
	小計 (G)	0 円			
給湯設備	電気ヒートポンプ式給湯機(エコキュート等)	300,000 円 0 台	0 円		
	ガス潜熱回収型給湯機 (エコジョーズ等)	20号以下	140,000 円 0 台	0 円	
		24号	160,000 円 0 台	0 円	
	ハイブリッド給湯機	400,000 円 0 台	0 円		
	燃料電池(PEFC,700W以上)	1,000,000 円 0 台	0 円		
	燃料電池(SOFC,700W以上)	1,230,000 円 29 台	35,670,000 円		
燃料電池(SOFC,400W以上)	990,000 円 0 台	0 円			
	小計 (H)	35,670,000 円			
	換気設備	2,320,000 円			
	照明設備	8,000 円 87 台	696,000 円		
	エネルギー計測装置	100,000 円 29 台	2,900,000 円		
	エネルギー計測装置(ガスの計測ができるもの)	115,000 円 0 台	0 円		
	蓄電システム	552,000 円			
	小計 (I)	6,468,000 円			
	設備費・工事費 合計 (J)	79,460,000 円	(J) = (B) + (C) + (D) + (E) + (F) + (G) + (H) + (I)		
共用部 設備費	共用部に導入する設備	2,166,000 円			
	小計 (K)	2,166,000 円			
	専有部・共用部における設備費・工事費の補助対象経費 総計 (M)	81,626,000 円			

「3. 住戸情報入力」より転記されるため、当該シート
の入力漏れがないか確認
すること

「6-2.共用部定額単価算出シート」より転記されるため、当該シート
の入力漏れがないか確認する
こと

6-1~4. 共用部定額単価算出シート

6-1. 共用部定額単価算出表シート

6-2. 共用部定額単価算出表シート

事業年度 1年目			事業年度 2年目		
1) 空調設備			1) 空調設備		
導入タイプ	セット数		導入タイプ	セット数	セット価格
AC-1			AC-1	1	710,000
AC-2			AC-2	1	1,120,000
AC-3			AC-3		0
AC-4			AC-4		0
AC-5			AC-5		0
AC-6					0
AC-7					0
AC-8					0
AC-9					0
AC-10					0
合計 (円)			合計 (円)		1,830,000
2) 換気設備			2) 換気設備		
種別	台数		種別	台数	金額
天井換気扇			天井換気扇	2	120,000
天井換気扇(熱交換有り)			天井換気扇(熱交換有り)		0
キャビネットファン			キャビネットファン	1	60,000
ダクト式第一種換気(熱交換有り)			ダクト式第一種換気(熱交換有り)		0
屋上設置シロッコファン			屋上設置シロッコファン		0
合計 (円)			合計 (円)		180,000
3) 照明設備			3) 照明設備		
種別	台数		種別	台数	金額
屋内仕様(センサー付き照明設備又は単体のセンサー)			屋内仕様(センサー付き照明設備又は単体のセンサー)	12	96,000
屋外防滴仕様(階段・廊下設置)(センサー付き照明設備又は単体のセンサー)			屋外防滴仕様(階段・廊下設置)(センサー付き照明設備又は単体のセンサー)	6	60,000
合計 (円)			合計 (円)		156,000
4) 共用部定額単価算出表 合計			4) 共用部定額単価算出表 合計		
設備			設備		金額
空調設備			空調設備		1,830,000
換気設備			換気設備		180,000
照明設備			照明設備		156,000
蓄電システム			蓄電システム		
MEMS			MEMS		
補助対象経費 (単価表にない補助対象設備)			補助対象経費 (単価表にない補助対象設備)		0
合計 (円)			合計 (円)		2,166,000

7. 共用部空調設備費用算出シートの導入タイプごとのセット数を入力すること。

導入年度ごとに台数を入力すること。

7. 共用部空調設備費用算出シート(マルチエアコン・パッケージエアコン用)

7. 共用部空調設備費用算出シート (マルチエアコン・パッケージエアコン用)

導入タイプ	定格冷房能力(Kw)		台数	金額	導入タイプ	定格冷房能力(Kw)		台数	金額
	室外機	室内機				室外機	室内機		
AC-1		4.0	1	710,000	AC-2		2.2	2	1,120,000
		5.0	1			1			
	10.0								
	ダクトタイプ室内機					ダクトタイプ室内機		2	
AC-3				0	AC-4				0
	ダクトタイプ室内機					ダクトタイプ室内機			
AC-5				0	AC-6				0
	ダクトタイプ室内機					ダクトタイプ室内機			
AC-7				0	AC-8				0
	ダクトタイプ室内機					ダクトタイプ室内機			
AC-9				0	AC-10				0
	ダクトタイプ室内機					ダクトタイプ室内機			

室外機1台に紐づく室内機の台数・能力の組み合わせを「導入タイプ」として設定すること

室外機の定格冷房能力を入力すること

室外機1台に紐づく室内機の冷房能力と台数を入力すること

室内機のうち、ダクトによる吹き出しタイプの室内機台数を入力すること

9-1. 蓄電システム 補助対象経費算出シート(専有部)

専有部に補助対象となる蓄電システムを導入する場合は、本シートを使用し補助金申請額を算出すること

9-1. 蓄電システム 補助対象経費算出シート(専有部)

1. 補助事業名

補助事業名	〇〇〇〇マンション	中層ZEH-M支援事業
-------	-----------	-------------

2. 設置場所及び設置台数

設置住戸番号 専有部に設置の場合は 設置住戸番号を全て入力	101
-------------------------------------	-----

導入する住戸ごとに作成すること

3. 設備情報

メーカー名	〇〇〇	
パッケージ型番	〇〇〇〇	
初期実行容量	7.2	kWh
蓄電容量	8	kWh
PCSのタイプ	ハイブリッド	
PCSの定格出力	7.2	kW
申請可能な導入価格の上限額	1272000	円

SIIが公表している蓄電システム一覧を確認し、機器情報を正確に入力すること

4. 補助対象経費の算出

(1) 見積明細により算

1台あたりの設備費	600,000	円 ①	消費税を除いた金額を入力
1台あたりの工事費	80,000	円	

(2) 初期実行容量の金額

初期実行容量算出額	432,000	円 ②
-----------	---------	-----

(3) 補助対象経費

設置台数	1	台 ③	1戸あたりの台数を入力
補助対象経費	432,000	円 ④	①、②のいずれか低い金額×③

申請可能な導入価格の上限額が表示される

5. 補助対象経費(複数種設置した場合)

(1) 蓄電システムを複数種設置した際は、このシートをコピーし対象機種にて作成し、自動表示された4.(3) 補助対象経費の補助対象経費を当欄に入力

補助対象経費	0	円 ⑤	該当しない場合は0を入力
--------	---	-----	--------------

(2) 補助対象経費

補助対象経費	432,000	円 ⑥	④+⑤
--------	---------	-----	-----

6. 補助対象経費の上限

補助対象経費の上限	600,000	円 ⑦	60万円/戸
-----------	---------	-----	--------

7. 水害等の災害時の電源確保に一定の配慮がなされた計画

1戸あたりの補助対象経費	120,000	円 ⑧	該当する場合は120,000円をプルダウンより選択表示
--------------	---------	-----	-----------------------------

8. 補助対象経費

1戸あたりの補助対象経費	552,000	円 ⑨	⑥、⑦のいずれか低い金額+⑧
--------------	---------	-----	----------------

⑨の金額を「3. 住戸情報入力」シートの蓄電システムの補助対象経費の欄に記入すること

11. パネルラジエーター設備用算出シート

11.1. パネルラジエーター設備費用算出シート

導入タイプ	パネルサイズ(mm)			台数	金額
	幅(W)	高さ(H)	奥行(D)		
A	900	400	43	1	71,800
	2,000	70	160	1	129,720
	1,400	70	160	1	98,304
					0
合計					0

同じパネル構成の住戸を「導入タイプ」として設定すること

導入タイプ	パネルサイズ(mm)			台数	金額
	幅(W)	高さ(H)	奥行(D)		
B	1,300	420	43	1	74,140
	1,600	70	160	2	217,552
					0
					0
合計					0

ヒーターパネルの寸法(メーカー呼称寸法)をミリ単位で入力すること
ヒーターパネル台数を入力すること

導入タイプ	パネルサイズ(mm)			台数	金額
	幅(W)	高さ(H)	奥行(D)		
C	900	400	43	2	143,600
	1,400	70	160	2	196,608
					0
					0
					0
	合計				

導入タイプ	パネルサイズ(mm)			台数	金額
	幅(W)	高さ(H)	奥行(D)		
D					0
					0
					0
					0
					0
	合計				

導入タイプ	パネルサイズ(mm)			台数	金額
	幅(W)	高さ(H)	奥行(D)		
E					0
					0
					0
					0
					0
	合計				

導入タイプ	パネルサイズ(mm)			台数	金額
	幅(W)	高さ(H)	奥行(D)		
F					0
					0
					0
					0
					0
	合計				

導入タイプ	パネルサイズ(mm)			台数	金額
	幅(W)	高さ(H)	奥行(D)		
G					0
					0
					0
					0
					0
	合計				

導入タイプ	パネルサイズ(mm)			台数	金額
	幅(W)	高さ(H)	奥行(D)		
H					0
					0
					0
					0
					0
	合計				

導入タイプ	パネルサイズ(mm)			台数	金額
	幅(W)	高さ(H)	奥行(D)		
I					0
					0
					0
					0
					0
	合計				

導入タイプ	パネルサイズ(mm)			台数	金額
	幅(W)	高さ(H)	奥行(D)		
J					0
					0
					0
					0
					0
	合計				

事業実施工程表

